

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ある人はいく、人は慮^{おも}りなく、いふまじきことを口疾^とくいひ

言^{こと}つではならないことを軽率^{けいそつ}に

出^{いだ}し、人の短きをそしり、したることを難^{あた}じ、隠^{かく}すことを顕^{あらは}

短所^{たんしよ}を悪く言^{こと}ひ

非難^{ひなん}

し、恥^ちぢがましきことをただす。これらすべて、あるまじき

問^といたす

わざなり。われはなにとなくいひ散らして、思^{おも}ひもいれざるほ

どに、いはるる人、思^{おも}ひつめて、いきどほり深くなりぬれば、

はからざるに、恥^ちをもあたへられ、身果^みつるほどの大事^{だいじ}にも及

思^{おも}いがけず

身^みが破滅^{はめつ}するほどの重大^{じゅうたい}事^じにも

ぶなり。笑^{わら}みの中^{ちゅう}の剣^{けん}は、さらでだにもおそるべきものぞかし。

そうでなくてさえも

心得^{こころえ}ぬことを悪^あしざまに難^{あた}じつれば、かへりて身の不覚^{ふかく}あらは

よくわかつていないことを

自^{みづか}分の落^おち度^ど

るものなり。

おほかた、口軽^{くけい}き者^{もの}になりたれば、「それがしに、そのこと

誰^{たれ}それに

な聞^きかせそ。かの者^{もの}にな見^みせそ。」などいひて、人に心をおかれ、

聞^きかせるなよ

見^みせるなよ

隔^へてらるる、くちをしかるべし。また、人のつつむことのお

残念^{ざんねん}であるだろう

隠^{かく}していることが

のづから聞^きえたるにつけても、「かれ離^はれじ。」など疑^ぎはれ

あの人^{あのひと}が関係^{かんけい}しているだろう

む、面目^{めいもく}なかるべし。

しかれば、かたがた人^{ひと}の上^{うへ}をつつむべし。多言^{たごん}留^{とど}むべきなり。

人^{ひと}の身^みの上^{うへ}についての話を

十訓抄^{じゅうくんしょう}より

注 笑^{わら}みの中^{ちゅう}の剣^{けん}…うわべでは笑^{わら}っていないながら、心の内は悪意^{あくい}に満ちて
いること。

問^と1 「いきどほり」の読み方を、現代仮名遣いに直してすべてひらが

なで書きなさい。

問2

次の会話は、本文について、授業で話し合ったときの内容の一部である。あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。

Aさん 「この文章には、教訓が書かれているということだったね。どんな教えが書かれているのかな。」

Bさん 「言っではならないことを軽々しく言ったり、人の短所や行動を非難したり、隠していることを暴露して恥をかかせたりするのは、どれも『I』であると説明しているね。」

Cさん 「そうだね。自分では何気なく言った言葉について、言われた方は深く思いつめて悩んで、強い怒りをもつこともあると書かれているよ。」

Bさん 「言う方は気にしていない発言を、言われた方が気にしてしまうことは、私も経験があるから共感できるな。」

Aさん 「口が軽いことの影響も書かれているよ。あの人には話さない方がいいと思われて距離を置かれることもあるし、それに、II

Cさん 「つまり、この文章では、III という教訓が述べられているんだね。」

(1) I にあてはまる最も適当な言葉を、本文（文語文）から七字でそのまま書き抜きなさい。

(2) II にあてはまる内容を、三十字以内で書きなさい。

(3) III にあてはまる最も適当な言葉を、次のア～オの中から一つ選びなさい。

ア 不用意な発言が他者を傷つけるだけでなく自分にとっての不利益につながる場合もあるため、発言には慎重であるべきだ

イ 自分で言った言葉には責任をもつことができないため、発言するときは相手の気持ちを考えて失言を避けることが大切だ

ウ 基本的には軽々しく発言すべきではないが、時にはよく知らないことでも知っているふりをして話すことも必要になる

エ 人には誰でも包み隠していることがあり、それに一切触れないように話すことでよりよい人間関係を築くことができる

オ 自分が思っていることを相手に伝えるように話すためには高度な技術が必要だが、その方法を身につけることは難しい

[illegible]

問 1 () いきどおり ()

問 2 (1) あるまじきわざ

(2) (例) 他人が隠していることが表に出たとき自分が関係したと疑われる

(3) () ア ()

〈備考〉
問 2 (2) 同様の趣旨であればよい。

問1 「ほ」を「お」に直す。

〈歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すときのきまり〉

・語頭と助詞以外の『はひふへほ』は、『わいうえお』に直す。

(例 あはれ…あわれ おもふ…おもう)

問2 (2)本文の内容と、会話文の内容を照らし合わせ、本文のどの部分について述べている発言なのかに注意して解答する。「口が軽いこと」による影響について、本文には二つ書かれている。一つ目が、空欄前でAさんが話した「あの人には話さない方がいいと思われる距離を置かれる」こと。二つ目は本文に「人のつつむことの、おのづからもれ聞えたるにつけても、『かれ離れじ』など疑はれむ」とある。この二つ目の内容をまとめる。